

## 腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

### 1 発生日

発生 令和6年5月14日(火) 速報 令和6年5月30日(木)

### 2 患者数

1名(男、30代)

### 3 概要

#### (1)経過

5月14日(火) 患者(岡山市)は、腹痛の症状を呈した。

5月24日(金) 患者は5月24日に広報連絡した腸管出血性大腸菌感染症患者(女、幼児)の父であるため、接触者検診(検便)を実施。

5月29日(水) 検査の結果、腸管出血性大腸菌(O145)によるベロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

#### (2)その他

- ・患者の症状は消失している。
- ・感染源は不明。
- ・現在のところ散発事例と考えている。

### 4 参考(患者発生状況)

区 分	令和6年1月1日から
岡 山 市	5人
県内(岡山市を除く。)	6人
県 内 合 計	11人

(岡山市の前年同時期の発生状況:5人)

◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために

手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)

十分な加熱。(75℃で1分以上)

をお願いします。

#### 【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 森・山本 直通086-803-1251 内線5751